

平成30年7月定例会会議録

(平成30年7月19日)

八代市教育委員会

八代市教育委員会 7 月定例会会議録

- 【開催日】 平成30年7月19日（木）
- 【場所】 八代市千丁支所2階 庁議室
- 【出席者】 北岡 博 教育長
富田 壽人 教育委員
小嶋 ひろみ 教育委員
松永 松喜 教育委員
水田 千春 教育委員
- 【出席職員】 桑田 謙治 教育部長
宮田 径 教育部次長
和久田 敬史 教育部次長
機 智三郎 教育政策課長
西村 裕 学校教育課長
有馬 健一 教育部首席審議員兼教育施設課長
澤田 宗順 教育部理事兼生涯学習課長
沖村 巧 教育サポートセンター所長
福原 透 博物館未来の森ミュージアム副館長
- 【事務局】 岩崎 伸一 教育政策課課長補佐兼教育政策係長
西村 妙子 教育政策課主任
- 【審議事項】 <協議案件>
①協議第1号 教育に関する事務執行状況の点検・評価の実施について
- <報告案件>
①報告第17号 八代市学校・子ども教育応援基金事業について
②報告第18号 公益財団法人八代市学校給食会経営状況報告について
1. 開会 (午前9時56分開会)
2. 会議録承認 平成29年11月定例会
3. 教育長報告
北岡教育長 前回の会議から今回までに参加した行事や事業、委任された事項などの中で特に重要と思われるものについて報告

4. 議題

〈協議第1号 教育に関する事務執行状況の点検・評価の実施について〉

機教育政策課長 地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育に関する事務執行状況の点検・評価を8月定例会において実施する。実施方法は、教育委員の意向を踏まえ、選定した20事業について、各課が内容の説明を3分間、質疑を5分間行い、各委員から意見をいただく。また、20事業のうちから施策の重要度、予算規模を考慮して10事業程度を各課で選定し、外部評価を8月下旬から9月中旬までに2回実施し、10月定例会で最終的な報告書について審議をお願いする。

(質問等なし)

〈報告第17号 八代市学校・子ども教育応援基金事業について〉

機教育政策課長 資料により、学校・子ども教育応援基金の概要について説明。今年度、基金によって次の事業の実施を予定しており、事業に係る補正予算議案を市議会9月定例会に提出する。

・泉地区交流学习推進事業（教育政策課）

泉小学校と泉第八小学校において、双方向型遠隔授業を実施する。

・児童の学力向上のための授業改善（八代小学校）

I C Tを活用した学力向上対策について研究実践を重ね、自主公開授業を行う。

・いきいき文政っ子プログラム（文政小学校）

既習事項をまとめた教材・教具を独自に作成する。

・授業研究活動推進事業（第二中学校）

公開授業や研究協議を行い、確かな学力の定着に向けての考え方や方策等について学ぶ。

・Q Uテスト拡充事業（日奈久中学校）

2、3年生を対象に「h y p e r - Q U」テストを2学期初めと2学期末に行う。

・くま川教室教育支援事業（教育サポートセンター）

通級児童・生徒の下学年における履修内容の学習のため、参考書、問題集を購入する。

オリジナルカレンダーを作成する。

水田教育委員 日奈久中学校のh y p e r - Q Uテストは、初めて聞いたが、他の学校では行われていなくて、八代市内では初めてののも

のか。

西村学校教育課長 中一ギャップをなくすために、中学1年生にはQUテストを行っているが、日奈久中は不登校生徒の出現率が他校より少し高く、もっと子どもたちの関係性を把握したいということで、hyper-QUテストを実施する。

〈報告第18号 公益財団法人八代市学校給食会経営状況報告について〉

機教育政策課長 地方自治法第243条の3第2項の規定により市議会9月定例会において報告する平成29年度の八代市学校給食会経営状況報告書について、平成29年度事業報告、平成29年度収支決算書、平成29年度貸借対照表、平成30年度事業計画書、平成30年度収支予算書の内容を説明。

松永教育委員 平成30年度の調理員の市職員と非常勤職員の比率を給食センターごとに教えてもらいたい。

機教育政策課長

- ・代陽小学校 常勤6人 非常勤5人
- ・麦島学校給食センター 常勤6人 非常勤4人
- ・南部学校給食センター 常勤6人 非常勤6人
- ・西部学校給食センター 常勤9人 非常勤15人
- ・中部学校給食センター 常勤8人 非常勤11人

松永教育委員 千丁や東陽の学校給食センターは外部委託となっているが、将来この4つのセンター等はどのようになるのか。

機教育政策課長 学校給食施設あり方検討会から提案いただいているように、市内の給食センター・単独調理校を、北部、西部、南部の3つの給食センターに取りまとめたいと考えている。また、統合が難しい泉第八小学校、支援学校は単独調理校として残す方向で検討している。

松永教育委員 施設がかなり老朽化している。ぜひそのような方向で進めてもらいたいと思う。

北岡教育長 予算も大きな金額となるため、すぐにとはいかないかもしれないが、老朽化してきているので、きちんとした見直しのもとに行う必要がある。

小嶋教育委員 八代市立支援学校は、今後、重度の子どもたちが多くなってくることを考えられる。今は、代陽小学校で刻み食や運搬など行ってもらっているが、他の県立支援学校は自校で調理を行っているため、重度化していくことを考えて、できれば八代支援学校の給食も支援学校で調理することを考えてもらいたい。

桑田教育部長 重度化していくこと等を考えた上で、支援学校は単独調理校で行くという方向性で考えている。

富田教育委員 3地域にまとめて、学校給食センターを作るとすると、あと何年くらいを目処にしているのか。

桑田教育部長 内部検討委員会で検討したり、学校給食施設あり方検討委員会から提言をいただいたりしているが、環境センターや庁舎建設があり、また、施設の新設は行わないという計画もあることから、環境センターや庁舎の建設が終わった段階で、他の施設よりも早く計画に載せられるよう取り組んでいきたいと考えている。

5. 連絡事項
- 教育政策課 8月定例会について、教育大綱を政策会議にかけることについて、学校給食職員衛生講習会について
- 学校教育課 八代中体連総体結果について、運動部活動の活動指針の改定について
- 教育施設課 西日本豪雨の被害状況について、学校施設のブロック塀について
- 生涯学習課 社会教育施設のブロック塀について
- 教育サポートセンター くま川教室閉級式・キャンプについて、伝統文化セミナーについて、第2回トワイライトセミナーについて
- 博物館 夏季特別展覧会について
- 事務局 8月定例会日程確認(8/6 9:30~)

6. 会議録署名委員の指名 松永委員・水田委員

7. 閉会 (午前11時18分 閉会)

平成 年 月 日

署名委員

記録者
